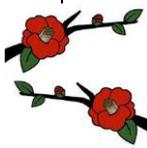




# つつじが丘



加茂市立七谷小学校  
学校だより  
平成31年2月15日  
No. 421号

教育目標 ゆたかなまなび たのしいなかま げんきなからだ  
重点目標 とともに高め合う 七谷っ子

<http://www.ginzadone.jp/~7tnj-k/>  
e-mail [k-7tnj@educet.plala.or.jp](mailto:k-7tnj@educet.plala.or.jp)

## 七谷・加茂のよさを再確認 ～「七谷かるた」大会～

当校は郷土を愛する心や考える力、課題を追求する力を育むために、レインボー学習に取り組み、12月と1月の学習参観の際に学習の成果を発表しています。

子供たちは、つつじが丘や加茂川の植物や生き物調査、七谷米の栽培と平成



園訪問、伝統芸能の学びと披露などを通して、七谷地区や加茂市への愛着を高め、自分たちでできることに挑戦しています。そして、遊びを通して七谷のよさを感じる機会として「七谷かるた」を使った全校かるた大会を1月31日に行いました。

みどりのなかまごとにペアを組み、読み札が読まれると、「24年前の七谷」が描かれている絵札に向かっていきました。当時の子供たちが七谷地区や七谷小学校をどう感じていたのかが伝わってきます。

今の七谷っ子もレインボー学習で学ぶ七谷地区や加茂市のよさをしっかり引き継いで、次の世代につないでいってほしいと願っています。



## 子供たちの声援に感激

2月4日、縄跳び大会を行いました。前半は短なわで一人一人が様々な跳び方に挑戦し、後半は学級ごとに大縄跳びに挑戦しました。



短なわでは学年の垣根を越えて、跳んでいる児童に声援を送っていることに感激しました。また、大縄跳びでもリズムをとったり、声をかけたりして全員が跳べるように工夫を凝らしていました。

縄跳び月間はこれで終わりますが、縄跳びは一人でもできます。また、1年を通して行えるので、体力を付けるのに適しています。時間を見つけて、家でも続けてほしいと思っています。



## インフルエンザに注意を

今年は暖かい冬で、昨年の冬と段違いの少雪です。加茂市内の小学校ではインフルエンザによる学級閉鎖がありました。当校は今のところ大事に至っていません。このままでいてほしいと願っていますが、願っても予防はできません。うがい手洗いをきちんと行い、睡眠と食事をしっかりとって予防しましょう。また、特に用がなければ、外出を控えてください。ご家庭でも予防に取り組んでいただきたいと思ひます。



## 今年のスキー教室も楽しかったね

2月1日に三川・温泉スキー場でスキー教室を実施しました。保護者の皆様からボランティアとしてご参加いただきまして、ありがとうございました。今年は加茂スキークラブの皆様からもご参加いただきました。お陰で、小グループ編成にすることができ、子供たちに昨年より目を配ることができました。また、全員がリフトに乗ることができて、ゲレンデを滑ることもできました。

最後まで子供たちはけがをすることなく、スキーを楽しむことができたようです。お天気にも恵まれ、楽しいスキー教室でした。

本当にありがとうございました。



## 「世界を見すえた選手になってほしい」

2月3日、第61回加茂市総合体育大会のスキー大会が冬鳥越スキーガーデンで行われました。青空の下、選手の皆さんは果敢にポールに挑んでいました。

開会式では「今年は県内で中学生の全国大会が行われ、来年は高校生の全国大会とW杯が県内で行われます。世界を見すえた選手になってほしい」という激励のお話もありました。当校からも回転と大回転に出場していました。結果は以下のとおりです。

### 【回転】

小学生男子の部	6位	2年	阿部	瑠皇
小学生男子の部	4位	5年	阿部	翔
	5位	5年	福井	陸斗
小学生女子の部	1位	5年	梅田ひなの	
	2位	5年	菊田	涼音

### 【大回転】

小学生男子低学年の部	2位	2年	阿部	瑠皇
小学生男子高学年の部	3位	5年	阿部	翔
	4位	5年	福井	陸斗
小学生女子高学年の部	1位	5年	梅田ひなの	
	2位	5年	菊田	涼音



## 交通安全指導から



全校朝会で子供たちに「車を運転する人は『冬の寒い日に運転すると疲れる』と言っています。どんなことに疲れると言っているでしょう？」と話をし、考えてもらいました。正解は次のとおりです。

- 答 ①フロントガラスがくもって前が見えにくくなる。  
②雪で道はばがせまくなり、走りにくい。  
③路面が滑りやすくなり、ハンドルが自由ににならないことがある。  
④ブレーキがかかりにくいことがある。

この答えを踏まえて、子供たちはどのように道路を歩いたらいいかをさらに考えてもらいました。冬の道路には思わない危険が潜んでいます。ご家庭でも話題にしていただけましたら幸いです。

(文責 内藤孝夫)